



皆さんの自宅のテレビは「地上デジタル放送」対応ですか？ そうでなければ5年後、テレビは映らなくなりますよ

DIGITAL TV

5年後、テレビはどうなるの？

進む、地上デジタル放送の波

昭和28年テレビ放送(白黒)が始まって以来52年。昭和39年の東京オリンピックを機にカラー放送が普及し、今ではわたしたちの生活に欠かせないものとなりました。そんなテレビが、大きく変わろうとしています。画面がくっきり、音もいい。チャンネルも多く、データ放送に加え、携帯電話など移動受信向け放送も可能に……。 「21世紀のテレビ」ともいわれる「地上デジタルテレビ放送」が、首都圏や県庁所在地で始まっています。そして普及村での開始は平成22年ごろと予想されます。現在「地上デジタルテレビ放送」は、わたしたちが普段見ているアナログテレビ放送と並行して放送されていますが、それも平成23年7月24日に終了します。つまり、5年後の7月24日で「地上デジタルテレビ放送」に対応していないテレビは映らなくなるのです。「今のテレビで満足なんだけど、5年後は買い換えなければならないの?」「今、テレビが壊れたらどうしたらいいの?」。そんな声が聞こえてきそうです。そこで、今回は「地上デジタルテレビ放送」の現状をお知らせします。